

第5 乳幼児健康診査事業

1 4か月児健康診査

(1) 目的

4か月児の発育及び健康状態を把握し、疾病又は異常の早期発見をするとともに、早期治療を勧め、4か月児の健全な育成と健康増進を図る

(2) 対象

健康診査受診日現在、岡崎市に住所を有する生後満3か月から満6か月未満児。その他、市長が認める者。

令和6年度対象児：令和5年12月生～令和6年11月生の乳児及び令和5年11月生以前で前年度未受診の乳児

(3) 実施方法

平成15年度から岡崎市医師会協力医療機関（令和7年3月31日現在20か所）に委託し、各医療機関にて個別健康診査実施

(4) 内容

問診、診察（発育・栄養状況、疾病及び異常の有無、発達の状況及び異常の有無）、その他育児上問題となる事項の指導

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査受診率と健康診査結果

（単位：人・％）

区分	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果（％）					
				正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R4年度	2,793	2,780	99.5 ^{※1} (98.1)	1,722 (62.0)	582 (20.9)	201 (7.2)	103 (3.7)	44 (1.6)	128 (4.6)
R5年度	2,592	2,508	96.8 ^{※2} (98.1)	1,487 (59.3)	571 (22.8)	179 (7.1)	86 (3.4)	34 (1.4)	151 (6.0)
R6年度	2,516	2,457	97.7 ^{※3} (—)	1,502 (61.1)	578 (23.5)	180 (7.3)	112 (4.6)	12 (0.5)	73 (3.0)

※1 他市町村へ依頼した7人を含めると、令和4年度受診率は、99.8％となる。

※2 他市町村へ依頼した10人を含めると、令和5年度受診率は、97.1％となる。

※3 他市町村へ依頼した19人を含めると、令和6年度受診率は、98.4％となる。

(7) 要精密者の内訳（令和7年6月10日現在）

ア 医療機関別紹介数（重複あり）

（単位：件）

区分	岡崎市民病院	三河青い鳥 医療療育 センター	あいち 小児保健医療 総合センター	安城更生病院	藤田医科 大学 岡崎 医療センタ	その他医療機関							結果 未着	計
						整形 外科	形成 外科	耳鼻科	眼科	小児 外科	皮膚科	小児科		
R 4 年度	15	62	4	3	4	11	—	2	5	—	5	—	2	113
R 5 年度	14	46	3	1	1	5	1	—	1	2	2	1	17	94
R 6 年度	11	65	2	1	1	6	1	—	—	—	5	2	27	121

イ 精密健康診査結果（重複あり）

（単位：件）

区分	異常なし	要観察	要医療	未受診	結果未着	計
R 4 年度	44	49	16	2	2	113
R 5 年度	37	36	4	2	15	94
R 6 年度	50	33	10	1	27	121

(8) 受診児及び保護者の状況

ア 新生児聴覚検査

(ア) 実施状況

（単位：人・％）

区分	健診受診者数	異常なし	異常あり	未実施	不明
R 4 年度	2,780(100.0)	2,708(97.4)	24(0.9)	48(1.7)	0(0.0)
R 5 年度	2,508(100.0)	2,469(98.5)	26(1.0)	13(0.5)	0(0.0)
R 6 年度	2,457(100.0)	2,419(98.5)	29(1.2)	9(0.3)	0(0.0)

(イ) 「異常あり」児の追跡結果

（単位：人）

区分	追跡対象者数	異常なし	異常あり	要観察中	不明
R 4 年度	24	9	4	8	3
R 5 年度	26	16	7	2	1
R 6 年度	29	14	13	2	0

イ 栄養方法

（単位：人・％）

区分	母乳	混合	人工	不明	計
R 4 年度	1,120(40.3)	984(35.4)	676(24.3)	0	2,780
R 5 年度	921(36.72)	916(36.52)	670(26.72)	1(0.04)	2,508
R 6 年度	886(36.1)	877(35.7)	694(28.2)	0	2,457

ウ 支所別受診者数

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	2,780 (100.0)	712 (25.6)	493 (17.7)	249 (9.0)	150 (5.4)	350 (12.6)	487 (17.5)	320 (11.5)	19 (0.7)
R 5 年度	2,508 (100.0)	626 (25.0)	456 (18.2)	213 (8.5)	130 (5.2)	277 (11.0)	470 (18.7)	307 (12.2)	29 (1.2)
R 6 年度	2,457 (100.0)	621 (25.4)	458 (18.6)	207 (8.4)	114 (4.6)	266 (10.8)	455 (18.5)	309 (12.6)	27 (1.1)

※（ ）内は支所別受診者数/全市受診者数

エ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	49 (1.8)	15 (2.1)	8 (1.6)	6 (2.4)	4 (2.7)	4 (1.1)	7 (1.4)	5 (1.6)	0 (0.0)
R 5 年度	56 (2.2)	14 (2.2)	7 (1.5)	7 (3.3)	0 (0.0)	6 (2.2)	14 (3.0)	7 (2.3)	1 (3.4)
R 6 年度	50 (2.0)	11 (1.8)	8 (1.7)	3 (1.4)	2 (1.8)	9 (3.4)	11 (2.4)	5 (1.6)	1 (3.7)

※（ ）内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・％)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	137 (4.9)	38 (5.3)	31 (6.3)	7 (2.8)	4 (2.7)	20 (5.7)	24 (4.9)	12 (3.8)	1 (5.3)
R 5 年度	165 (6.6)	46 (7.3)	28 (6.1)	17 (8.0)	5 (3.8)	17 (6.1)	31 (6.6)	17 (5.5)	4 (13.8)
R 6 年度	124 (5.0)	31 (5.0)	23 (5.0)	13 (6.3)	4 (3.5)	17 (6.4)	24 (5.3)	11 (3.6)	1 (3.7)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

オ 家庭内の喫煙者の状況 (支所別)

(単位：人・％)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	757 (27.2)	189 (26.5)	123 (24.9)	66 (26.5)	38 (25.3)	107 (30.6)	122 (25.1)	101 (31.6)	11 (57.9)
R 5 年度	678 (27.0)	150 (24.0)	115 (25.2)	54 (25.4)	39 (30.0)	80 (28.9)	143 (30.4)	84 (27.4)	13 (44.8)
R 6 年度	625 (25.4)	148 (23.8)	104 (22.7)	51 (24.6)	19 (16.7)	87 (32.7)	111 (24.4)	96 (31.1)	9 (33.3)

※ () 内は喫煙者有の人数/支所別受診者数

(9) 未受診児の状況 (支所別) (令和4年12月生～令和5年11月生)

未受診児については、生後9か月時点で電話連絡、訪問等により受診の勧奨を行っているが、連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認、乳児健康診査受診票を使用した受診勧奨及び育児支援を行っている。

(単位：人)

区分	総計	内訳			
		他市町村にて済	医療中	受診意思なし	転出・市外在住
全市	60	8	14	35	3
中央	13	1	3	8	1
岡崎	14	1	4	8	1
大平	2	—	—	2	—
東部	2	—	—	2	—
岩津	12	2	3	7	—
矢作	11	4	3	3	1
六ツ美	5	—	—	5	—
額田	1	—	1	—	—

区分	受診意思なし状況把握方法			
	電話・訪問	予防接種	医療機関 受診	2回目乳児 健康診査
	13	1	15	6

(10) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和6年4月1日から令和7年3月31日

管理区分			人
対象者数			2,516
受診者数			2,457[97.7%]
問題なし			1,502[61.1%]
疾病分類	要指導		793
	要観察		219
	要精検 要医療	要 精 検	121
		要 医 療	12
		要継続医療	171
	計		1,316(907)
保育・家庭 環境分類	要指導		78
	要観察		2
	要措置 (要管理) 等		0
	計		80(77)

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	224	43	1	—	3	271
	肥満	—	—	—	—	—	—
	低身長	119	4	—	—	—	123
精神発達障害・機能障害		2	3	—	—	1	6
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	1	1	1	—	—	3
	運動発達異常・感覚器異常	48	92	—	—	—	140
	筋緊張異常	1	2	1	—	—	4
	けいれん	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	1	1
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	224	9	—	6	40	279
	その他	66	10	13	1	14	104
骨・関節疾患	開排制限	4	1	83	—	3	91
	その他	1	—	1	—	1	3
循環器疾患		2	—	3	1	26	32
呼吸器疾患		—	—	—	—	1	1
消化器疾患	ヘルニア	4	1	—	—	7	12
	その他	—	—	1	—	2	3
泌尿器・腎疾患		2	3	3	—	2	10
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	—	—	3	—	—	3
	その他	1	—	—	—	4	5
	検査未実施	—	—	—	—	—	—
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	8	39	2	—	9	58
	その他	2	—	2	—	2	6
	検査未実施	6	1	—	—	—	7
その他	染色体異常	—	—	—	—	—	—
	先天性代謝異常	—	—	—	—	—	—
	その他	78	10	7	4	55	154
合計		793	219	121	12	171	1,316

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	—	—	—	—
	育児能力	13	1	—	14
	家庭関係	32	—	—	32
	環境	9	—	—	9
生活習慣	睡眠	—	—	—	—
	排泄	—	—	—	—
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
食生活	哺乳	22	1	—	23
	離乳	—	—	—	—
	偏食・小食	—	—	—	—
	食事・おやつ	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—
その他	習癖	—	—	—	—
	情緒・行動	—	—	—	—
	その他	2	—	—	2
合計		78	2	0	80

2 1歳6か月児健康診査

(1) 目的

運動機能・視聴覚等の障がい、精神発達遅滞等の障がいをもった幼児を早期に発見し適切な指導を行い、心身障がいの進行を未然に防止するとともに、生活習慣の自立、むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

1歳6か月から2歳未満の児（令和4年度は2歳2か月まで）

令和6年度対象児：令和4年8月生～令和5年8月生及び令和4年8月生以前で前年度未受診の幼児（1歳6～7か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 61回

イ 従事者（人）

小児科医師（2）、歯科医師（2）、保健師・看護師（14）、栄養士（1）、歯科衛生士（1）、心理相談員（1）、保育士（1～2）

(4) 内容

問診、身体計測、内科診察、歯科診察、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 健康診査状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 4 年度	67	2,934	2,946	100.4 (98.2)	835 (28.34)	785 (26.65)	991 (33.64)	43 (1.46)	1 (0.03)	291 (9.88)
R 5 年度	66	2,882	2,856	99.1 (98.3)	795 (27.9)	774 (27.1)	880 (30.8)	55 (1.9)	0 (0.0)	352 (12.3)
R 6 年度	61	2,623	2,574	98.1 (—)	683 (26.5)	875 (34.0)	799 (31.0)	54 (2.2)	0 (0.0)	163 (6.3)

イ 心理相談員、栄養士による個別指導状況 (単位：人)

区分	心理相談員	栄養士
	計	計
R 4 年度	489	170
R 5 年度	421	163
R 6 年度	215	153

※令和 7 年 2 月より、心理相談員在籍なし

ウ 子育て支援区分

(単位：人・%)

区分	支援の 必要なし	助言・情報提供で 自ら行動できる	保健機関の継続 支援が必要	機関連携による 支援が必要	状況確認
子の要因（発達）	1,338 (51.98)	484 (18.80)	102 (3.96)	27 (1.05)	623 (24.21)
子の要因（その他）	2,078 (80.73)	484 (18.81)	6 (0.23)	6 (0.23)	0 (0.00)
親、家庭の要因	1,987 (77.20)	494 (19.19)	92 (3.57)	0 (0.00)	1 (0.04)
親子の関係性	2,557 (99.34)	16 (0.62)	1 (0.04)	0 (0.00)	0 (0.00)

(7) 紹介状の状況 (令和 7 年 5 月 30 日現在)

(単位：件)

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 4 年度	93	10	1	52	3	17	10
R 5 年度	102	12	0	58	1	15	16
R 6 年度	116	10	0	74	3	16	13

(8) 要精密者の状況 (令和 7 年 5 月 30 日現在)

ア 医療機関別紹介数 (重複あり)

(単位：件)

区分	岡崎市民 病院	三河青い鳥 医療療育センター	あいち小児保健 医療総合センター	安城更生 病院	藤田医科大学 岡崎医療センター	眼科	計
R 4 年度	14	23	—	2	—	7	46
R 5 年度	25	28	—	—	2	6	61
R 6 年度	14	31	—	—	—	9	54

イ 精密健康診査結果（重複あり）

（単位：件）

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未着	計
R 4 年度	5	1	32	2	4	2	8	54
R 5 年度	4	0	43	7	3	3	1	61
R 6 年度	6	0	38	3	4	1	2	54

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	2,946 (100.0)	782 (26.5)	538 (18.3)	246 (8.4)	163 (5.5)	351 (11.9)	515 (17.5)	323 (11.0)	28 (0.9)
R 5 年度	2,856 (100.0)	745 (26.2)	475 (16.6)	258 (9.0)	158 (5.5)	340 (11.9)	497 (17.4)	354 (12.4)	29 (1.0)
R 6 年度	2,574 (100.0)	672 (26.1)	473 (18.4)	223 (8.7)	125 (4.8)	288 (11.2)	448 (17.4)	316 (12.3)	29 (1.1)

※（ ）内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	89 (3.0)	26 (3.3)	13 (2.4)	12 (4.9)	2 (1.2)	15 (4.3)	15 (2.9)	6 (1.9)	0 (0.0)
R 5 年度	88 (3.1)	28 (3.8)	11 (2.3)	11 (4.3)	4 (2.5)	7 (2.1)	17 (3.4)	9 (2.5)	1 (3.4)
R 6 年度	58 (2.3)	15 (2.2)	10 (2.1)	4 (1.8)	2 (1.6)	10 (3.5)	10 (2.2)	7 (2.2)	0 (0.0)

※（ ）内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

（単位：人・％）

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	445 (15.1)	111 (14.2)	66 (12.3)	36 (14.6)	33 (20.2)	58 (16.5)	88 (17.1)	51 (15.8)	2 (7.1)
R 5 年度	408 (14.3)	106 (14.2)	71 (14.9)	41 (15.9)	30 (19.0)	37 (10.9)	74 (14.9)	48 (13.6)	1 (3.4)
R 6 年度	362 (14.1)	91 (13.5)	69 (14.6)	26 (11.7)	16 (12.8)	45 (15.6)	64 (14.3)	47 (14.9)	4 (13.8)

※（ ）内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況(支所別) (令和3年9月生～令和4年8月生)

未受診児については、1歳9か月時点で手紙や電話連絡、訪問等により受診の勧奨・状況確認を行っているが、その結果連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認をしている。それでも把握できない児は、家庭児童課の「こんにちはおかざきっ子訪問事業」にて追跡訪問をしている。

(単位：人)

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	受診意思なし	不在・不明	転出・市外在住
全 市	27	3	4	13	—	7
中 央	10	1	3	5	—	1
岡 崎	6	1	1	3	—	1
大 平	3	—	—	1	—	2
東 部	1	—	—	—	—	1
岩 津	2	—	—	1	—	1
矢 作	4	1	—	3	—	—
六ツ美	1	—	—	—	—	1
額 田	0	—	—	—	—	—

区分	受診意思なし状況把握方法			
	電話・訪問	就園	予防接種	他機関
	7	2	1	3

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和6年4月1日から令和7年3月31日

管理区分			受診数	人
対象者数				2, 623
受診者数				2, 574[98. 1%]
問題なし				683[26. 5%]
疾病分類	要指導			950(875)
	要観察			892(799)
	要精検 要医療	要 精 検		56(54)
		要 医 療		0(0)
		要継続医療		591(163)
	計			2, 489(1, 891)
保育・家庭 環境分類	要指導			742
	要観察			105
	要措置 （要管理）等			0
	計			847
健診回数				計61回
健診従事者	医師			122
	歯科医師			122
	保健師			832
	看護師			176
	栄養士			72
	歯科衛生士			119
	心理職種			47
	保育士			72
	合計（延）			1, 562

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	56	12	－	－	20	88
	肥満	39	5	－	－	－	44
	低身長	201	61	2	－	27	291
精神発達障害・機能障害		509	760	7	－	30	1,306
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	3	13	－	－	3	19
	運動発達異常・感覚器異常	7	9	11	－	16	43
	筋緊張異常	－	－	－	－	－	－
	けいれん	－	1	1	－	9	11
	その他	－	－	－	－	5	5
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	52	6	1	－	46	105
	その他	25	1	－	－	31	57
骨・関節疾患	開排制限	－	－	4	－	4	8
	その他	8	4	18	－	7	37
循環器疾患		－	3	1	－	24	28
呼吸器疾患		5	1	－	－	39	45
消化器疾患	ヘルニア	5	3	－	－	5	13
	その他	13	3	－	－	35	51
泌尿器・腎疾患		5	4	1	－	27	37
眼科疾患	視力障害・斜視 (疑)	13	－	9	－	12	34
	その他	2	－	－	－	9	11
	検査未実施	－	－	－	－	－	－
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	－	1	－	－	8	9
	その他	1	－	－	－	33	34
	検査未実施	－	－	－	－	－	－
その他	染色体異常	－	－	－	－	3	3
	先天性代謝異常	－	－	－	－	－	－
	その他	6	5	1	－	198	210
合計		950	892	56	0	591	2,489

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	-	-	-	-
	育児能力	171	85	-	256
	家族関係	83	12	-	95
	環境	4	3	-	7
生活習慣	睡眠	152	2	-	154
	排泄	-	-	-	-
	あそび・友達	-	-	-	-
	その他	3	2	-	5
食生活	哺乳	1	-	-	1
	離乳	34	-	-	34
	偏食・小食	106	-	-	106
	食事・おやつ	45	-	-	45
	その他	1	1	-	2
その他	習癖	-	-	-	-
	情緒・行動	-	-	-	-
	その他	142	-	-	142
合計		742	105	0	847

3 レインボーの会（再健康診査）

(1) 目的

1歳6か月児健康診査において精神発達面で要観察となった児等に対し、2歳児時点での精神発達を確認し再評価を行う。また、保護者に対し、児の発達にあった育児や対応の仕方の保健指導を行う。

(2) 対象

1歳6か月児健康診査及び個別支援において、精神発達面で要観察となった概ね2歳0か月から2歳3か月の児とその保護者。

(3) 実施方法

ア 会場及び実施回数

岡崎げんき館（多目的室、保健コーナー） 45回

イ 従事者（人）

小児科医師（1）、保健師（6）、心理相談員（1）、保育士（1）

(4) 内容

集団親子遊び、問診、診察、個別相談

(5) 周知方法

1歳6か月児健康診査及び地区支援で対象となる児に案内する。後日、個別通知により日程等をお知らせする。

(6) 実施状況

ア 対象者内訳 (単位：人・%)

1歳6か月児健診	地区支援
784 (97.4)	21 (2.6)

イ 健康診査受診率と健康診査結果 (単位：日・人・%)

区分	実施 日数	対象 者数	受診 者数	受診率	健康診査結果				
					正常 (相談時 対応)	要観察			要精密 検査
						3歳児 健診	にこにこ きつず1	地区支援	
R 6 年度	45	805	768	95.4	118 (15.4)	298 (38.7)	197 (25.7)	144 (18.8)	11 (1.4)

4 3歳児健康診査

(1) 目的

視覚・聴覚、運動・精神発達など心身障がい、その他疾病及び異常を早期に発見し適切な指導を実施し、また、生活習慣の自立・むし歯予防教育等、育児に関する指導を行い幼児の健康の保持増進を図る。

(2) 対象

3歳から4歳未満の児（令和4年度は4歳2か月まで）

令和6年度対象児：令和2年9月生～令和3年9月生及び令和2年9月生以前で前年度未受診の児（3歳5～6か月での受診を勧奨）

(3) 実施方法

ア 会場及び実施日数

岡崎げんき館（3階子ども健診コーナー・講堂） 72回

イ 従事者

小児科医師（2）、歯科医師（2）、保健師・看護師（16）、栄養士（1）、歯科衛生士（1）、心理相談員（1）、保育士（1～2）

(4) 内容

問診、身体計測、聴覚・視覚検査、内科診察、歯科診察、尿検査、個別相談、親子遊びの紹介

(5) 周知方法

通知書個別郵送、市ホームページ、市政だよりに掲載

(6) 実施状況

ア 健康診査受診率と健康診査結果

(単位：回・人・%)

区分	実施回数	対象者数	受診者数	受診率 (県平均)	健康診査結果					
					正 常	要指導	要観察	要精密	要医療	医療中
R 4 年度	72	3,050	3,009	98.7 (97.7)	974 (32.37)	719 (23.89)	461 (15.32)	311 (10.34)	1 (0.03)	543 (18.05)
R 5 年度	71	2,954	2,911	98.5 (97.9)	834 (28.7)	734 (25.2)	390 (13.4)	350 (12.0)	2 (0.1)	601 (20.6)
R 6 年度	72	2,847	2,791	98.0 (—)	762 (27.3)	885 (31.7)	372 (13.3)	507 (18.2)	0 (0.0)	265 (9.5)

イ 視覚検査結果

(単位：人)

区分	視 覚 検 査					屈 折 検 査※ ²	
	合格	不合格	医療中	未実施	計※ ¹	異常あり	異常なし
R 4 年度	2,692	284	33	—	3,009 (657)	156	2,853
R 5 年度	2,595	286	30	—	2,911 (623)	203	2,708
R 6 年度	2,491	281	19	—	2,791 (667)	164	2,627

※1 () 内の数値は健康診査会場での検査実施数

※2 令和4年6月から実施

ウ 聴覚検査結果

(単位：人)

区分	聴 覚 検 査				
	合格	不合格	医療中	未実施	計※
R 4 年度	2,873	122	12	2	3,009 (395)
R 5 年度	2,780	119	12	—	2,911 (444)
R 6 年度	2,612	154	25	—	2,791 (503)

※ () 内の数値は健康診査会場での検査実施数

エ 尿検査結果 (令和7年5月30日現在)

(単位：人)

区分	検査会場 実施	検査結果内訳												実施 園検尿	後日 確認 結果	未提出	計
		蛋白				潜血				糖							
		－	±	＋	＋＋	－	±	＋	＋＋	－	±	＋	＋＋				
R 4 年度	3,173	2,888	3	2	2	2,809	72	10	4	2,891	2	2	0	－	－	114	3,009
R 5 年度	3,068	2,785	6	1	0	2,732	56	1	3	2,788	0	3	1	－	－	119	2,911
R 6 年度	738	737	1	0	0	676	51	7	4	736	2	0	0	1,909	7	137	2,791

※令和6年度より、就園先で検尿実施者は会場検査実施対象者から除外

オ 心理相談員、栄養士による個別指導状況（単位：人）

区分	心理相談員	栄養士
	計	計
R 4 年度	482	62
R 5 年度	435	58
R 6 年度	230	51

※令和 7 年 2 月より、心理相談員在籍なし

カ 子育て支援区分（単位：人・％）

区分	支援の必要 なし	助言・情報提供で 自ら行動できる	保健機関の継続 支援が必要	機関連携による 支援が必要	状況確認
子の要因（発達）	1,664 (59.6)	587 (21.0)	291 (10.4)	205 (7.4)	44 (1.6)
子の要因（その他）	2,235 (80.08)	539 (19.31)	10 (0.36)	6 (0.21)	1 (0.04)
親、家庭の要因	2,181 (78.14)	500 (17.92)	100 (3.59)	— (0.0)	10 (0.35)
親子の関係性	2,769 (99.2)	17 (0.6)	5 (0.2)	— (0.0)	— (0.0)

(7) 紹介状の状況（令和 7 年 5 月 30 日現在）（単位：件）

区分	小児科医会	紹介状結果の内訳					
		異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診・結果未着
R 4 年度	198	10	2	98	4	55	29
R 5 年度	221	12	—	122	2	56	29
R 6 年度	252	13	1	106	2	82	48

(8) 要精密者の状況（令和 7 年 5 月 30 日現在）

ア 医療機関別紹介数（重複あり）（単位：件）

区分	岡崎 市民病院	三河 青い鳥 医療療育 センター	岡崎市医師会協力医療機関			藤田 医科大学 岡崎医療 センター	安城 厚生 病院	あいち小児 保健医療 総合センター	計
			眼科	耳鼻科	小児科 (尿検査)				
R 4 年度	18	67	366	108	13	5	3	—	580
R 5 年度	23	75	385	114	7	3	2	—	609
R 6 年度	21	87	345	152	4	2	—	2	613

イ 精密健康診査結果（重複あり）（単位：件）

区分	異常なし	要指導	要観察	要医療	医療機関紹介	未受診	結果未 着	その他※	計
R 4 年度	132	9	214	82	25	73	45	—	580
R 5 年度	125	2	253	92	20	70	46	1	609
R 6 年度	157	3	216	84	22	81	50	—	613

※発達でフォロー中の三河青い鳥医療療育センターに自己受診

(9) 保護者の状況

ア 支所別受診者数

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	3,009 (100.0)	803 (26.7)	568 (18.9)	254 (8.4)	160 (5.3)	372 (12.4)	488 (16.2)	337 (11.2)	27 (0.9)
R 5 年度	2,911 (100.0)	826 (28.4)	518 (17.8)	246 (8.5)	138 (4.7)	381 (13.1)	447 (15.3)	323 (11.1)	32 (1.1)
R 6 年度	2,791 (100.0)	759 (27.2)	507 (18.1)	230 (8.2)	150 (5.4)	329 (11.8)	473 (17.0)	304 (10.9)	39 (1.4)

※ () 内は支所別受診者数/全市受診者数

イ 養育者の育児支援者及び育児ストレスの有無の状況（支所別）

(ア) 育児支援者がいない

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	93 (3.1)	24 (3.0)	19 (3.3)	6 (2.4)	5 (3.1)	11 (3.0)	20 (4.1)	8 (2.4)	0 (0.0)
R 5 年度	95 (3.3)	24 (2.9)	18 (3.5)	9 (3.7)	4 (2.9)	12 (3.1)	17 (3.8)	9 (2.8)	2 (6.3)
R 6 年度	74 (2.7)	25 (3.3)	10 (2.0)	4 (1.7)	6 (4.0)	12 (3.6)	10 (2.1)	6 (2.0)	1 (2.6)

※ () 内は支所別支援者がいない人数/支所別受診者数

(イ) 育児ストレス有

(単位：人・%)

区分	全市	中央	岡崎	大平	東部	岩津	矢作	六ツ美	額田
R 4 年度	519 (17.2)	145 (18.1)	102 (18.0)	45 (17.7)	25 (15.6)	55 (14.8)	82 (16.8)	62 (18.4)	3 (11.1)
R 5 年度	451 (15.5)	127 (15.4)	82 (15.8)	46 (18.7)	18 (13.0)	54 (14.2)	73 (16.3)	45 (13.9)	6 (18.8)
R 6 年度	467 (16.7)	136 (17.9)	76 (15.0)	45 (19.6)	23 (15.3)	61 (18.5)	64 (13.5)	55 (18.1)	7 (17.9)

※ () 内は育児ストレス有の人数/支所別受診者数

(10) 未受診児の状況（支所別）（令和２年１月～令和２年12月生）

未受診児については、３歳９か月時点で手紙や電話連絡、訪問等により受診の勧奨・状況確認を行っているが、その結果連絡がつかない児は、予防接種状況や子ども医療費助成の受給状況等の確認をしている。それでも把握できない児は、家庭児童課の「こんにちはおかざきっ子訪問事業」にて追跡訪問をしている。

（単位：人）

区分	総計	内 訳				
		他市町村にて受診	医療中	不在・不明	受診意思なし	転出・市外在住
全 市	32	3	2	－	22	5
中 央	9	1	1	－	5	2
岡 崎	2	－	－	－	1	1
大 平	－	－	－	－	－	－
東 部	1	－	1	－	－	－
岩 津	8	1	－	－	7	－
矢 作	5	－	－	－	4	1
六ツ美	7	1	－	－	5	1
額 田	0	－	－	－	－	－

区分	受診意思なし状況把握方法				
	電話・訪問	予防接種	就園	医療機関 受診	他機関利用
	7	1	7	4	3

(11) 健診状況 第一次情報

[受診日] 令和6年4月1日から令和7年3月31日

管理区分			受診数	人
対象者数				2, 847
受診者数				2, 791[98. 5%]
問題なし				762[28. 6%]
疾病分類	要指導			1, 136(885)
	要観察			529(372)
	要精検 要医療	要 精 検		615(507)
		要 医 療		0(0)
		要継続医療		912(265)
	計			3, 192(2, 029)
保育・家庭 環境分類	要指導			636
	要観察			126
	要措置 (要管理) 等			2
	計			764
健診回数				計72回
健診従事者	医師			144
	歯科医師			144
	保健師			1, 028
	看護師			263
	栄養士			74
	歯科衛生士			143
	心理職種			53
	保育士			99
	合計 (延)			1, 948

※「対象者数」、「受診者数」及び「問題なし」については、実人員を計上。

※「要指導」以下の疾病分類については、延べ人員を計上する。ただし、()は実人員を計上。

※表中の[]は、%を計上。

(単位：人)

疾病分類		要指導	要観察	要精検	要医療	要継続医療	合計
栄養発育	体重増加不良	12	5	—	—	7	24
	肥満	39	6	—	—	2	47
	低身長	31	32	3	—	33	99
精神発達障害・機能障害		591	453	1	—	218	1,263
神経・運動機能障害	頭囲・大泉門異常等	1	—	—	—	1	2
	運動発達異常・感覚器異常	3	1	7	—	6	17
	筋緊張異常	1	—	—	—	—	1
	けいれん	—	—	1	—	7	8
	その他	—	—	—	—	4	4
皮膚疾患	湿疹・アトピー性皮膚炎	37	1	—	—	89	127
	その他	10	1	1	—	12	24
骨・関節疾患	開排制限	—	—	—	—	1	1
	その他	7	1	40	—	22	70
循環器疾患		—	1	—	—	21	22
呼吸器疾患		6	—	4	—	125	135
消化器疾患	ヘルニア	—	—	1	—	—	1
	その他	68	2	—	—	85	155
泌尿器・腎疾患		293	21	9	—	17	340
眼科疾患	視力障害・斜視（疑）	10	—	366	—	38	414
	その他	4	—	4	—	11	19
	検査未実施	—	—	2	—	—	2
耳鼻咽喉科疾患	聴覚障害（疑）	1	—	153	—	10	164
	その他	14	—	15	—	75	104
	検査未実施	—	—	1	—	—	1
その他	染色体異常	—	1	—	—	7	8
	先天性代謝異常	—	—	—	—	1	1
	その他	8	4	7	—	120	139
合計		1,136	529	615	0	912	3,192

(単位：人)

保育・家庭環境分類		要指導	要観察	要措置	合計
家庭環境	養育姿勢	—	3	—	3
	育児能力	227	97	2	326
	家族関係	88	19	—	107
	環境	3	4	—	7
生活習慣	睡眠	154	1	—	155
	排泄	—	—	—	—
	あそび・友達	—	—	—	—
	その他	2	—	—	2
食生活	哺乳	—	—	—	—
	離乳	4	—	—	4
	偏食・小食	63	—	—	63
	食事・おやつ	12	—	—	12
	その他	2	—	—	2
その他	習癖	0	—	—	0
	情緒・行動	1	—	—	1
	その他	80	2	—	82
合計		636	126	2	764

5 岡崎市乳幼児健康診査連絡会議

(1) 目的

母子保健法に基づき実施する乳幼児健康診査を関係機関との緊密な連携により遂行し、乳幼児の健やかな育ちを支援することを目的として設置する。

(2) 構成員

乳幼児健康診査担当医及び精密健康診査の協力医療機関関係者、その他保健所長及び岡崎市小児科医会長（乳幼児健診部会長）が必要と認める者。

(3) 実施状況

岡崎げんき館で2回実施

(単位：機関・人)

開催日	内容	参加機関	参加者
9月6日	令和5年度乳幼児健康診査実績報告 令和5年度再健康診査（レインボーの会）実績報告 令和5年度健診事後教室（にこにこきつず1）実績報告 令和5年度妊産婦健康診査・保健指導実績報告 令和5年度予防接種実績報告 4か月健診での啓発実施 事後アンケートについて 5歳児健康診査の検討について こども家庭センターについて ※当初は、令和6年8月31日に対面開催を予定していたが、台風第10号の影響により書面会議に変更。	25	47

開催日	内容	参加機関	参加者
2月28日	令和7年度母子保健支援体制等について 乳児健康診査受診票（1回目）について レインボーの会（再健康診査）の名称変更について 5歳児支援に関する本市の方向性について ※Webにて実施。	21	42